保証とアフターサービスについて

修理　取り扱い　お手入れ
転居　贈答品
などのご相談は…

くっきり動画ホン
お問合せ窓口まで！！

■保証書（別添付）

ご購入日・販売店名などの記入を必ずご確認の上、販売店からお受け取りください。
よくお読みの上、本書と一緒に保管してください。

保証期間：ご購入日から1年間

修理を依頼されるときは

「困ったときは」P.27を参照し、確認・処置をしても直らないときは、まず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お問合せ窓口へ連絡してください。

ご連絡いただきたい内容	
商品名	くっきりカメラ屋外用
商品型番	MCX0104
ご購入日	年　　月　　日

●保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
●保証期間を過ぎている場合は、ご要望により有償で修理をさせていただきます。

お願い

停電などの外部要因により、録画・録音・通話などにおいて発生した損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

くっきり動画ホンお問合せ窓口

0120-864-358（やるよ メガは）

受付時間：10：00～12：00/13：00～18：00
※ただし、土・日・祝日および当社指定休日は除く

くっきり動画ホンホームページから、メールでのお問い合わせもできます。
http://くっきり.jp
(http://kukkiri.jp)

愛情点検　長年ご使用のくっきり動画ホンの点検を！

こんな症状はありませんか		
	●電源を入れても動かないことがある。 ●こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ●電源プラグや電源コードが熱をもっている。 ●日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。 ●その他の異常や故障がある。	▶ このような症状のときは使用を中止し、故障や事故防止のために電源を切り、電源プラグを抜いて、必ずお問合せ窓口へ点検をご相談ください。

MegaChips
株式会社メガチップス
http://www.megachips.co.jp/
本社　〒532-0003　大阪市淀川区宮原4丁目1番6号　アクロス新大阪

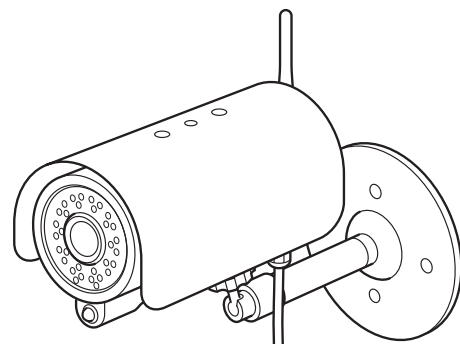
MCX010470010B

MegaChips

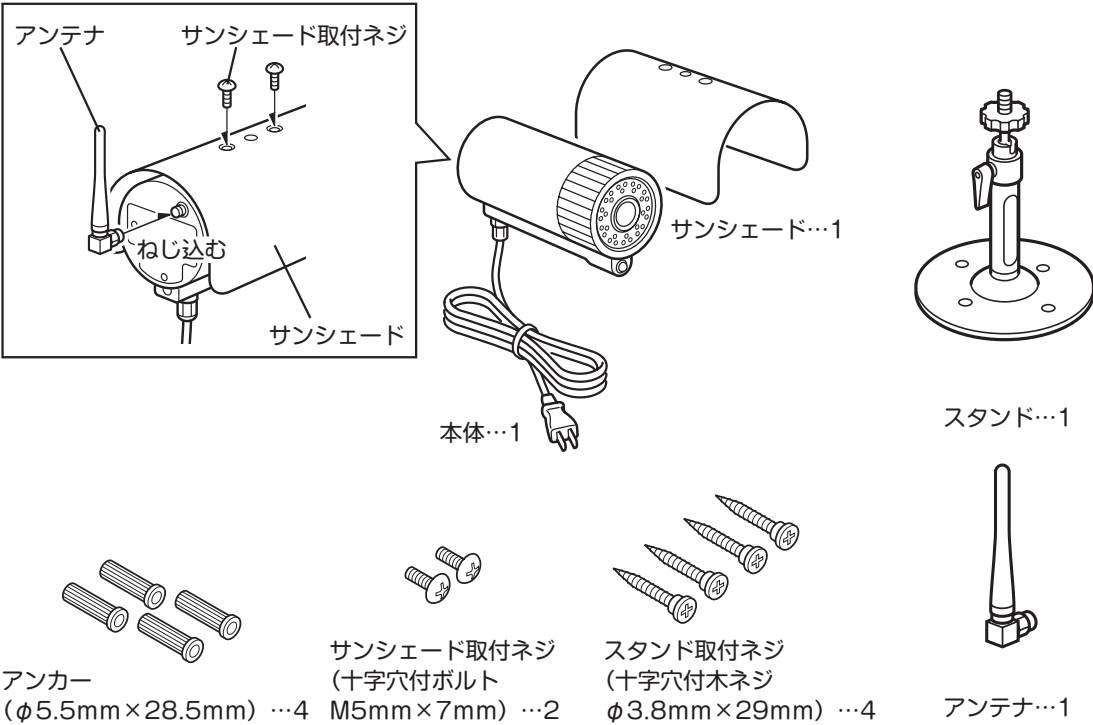
取扱説明書

くっきり動画ホン（セルフセキュリティシステム）

くっきりカメラ屋外用 MCX0104

お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところへ、保証書と一緒に必ず保管してください。

保証書は「ご購入日・販売店名」などの記入を必ずご確認の上、販売店からお受け取りください。

くっきり動画ホン ホームページURL　http://くっきり.jp

商品を確認する

その他

取扱説明書（本書）…1　アンケート用封筒‥1
工事説明書…1　2.4GHzシール…1
保証書・くっきりカメラ屋外用ご愛用者アンケート…1

各機器の取り付け・セットのしかたは、別添付の工事説明書を参照してください。

本書の表記について

本書では、説明内容を簡潔にしたり、わかりやすくするために名称を省略したり、図やマークを使って、表記しています。
下表で確認してください。

マークについて

マーク	説明
	商品を上手に使うための補足事項や参考になる情報です。
	誤った使いかたや操作をしないための注意事項です。
	関連する説明と参照するページを掲載しています。
	その説明の参照になるページです。

くっきりホンの十字ボタンについて

本文中に左のようなマークで押すボタンを●にして表しています。
※左の場合、「上下のボタンを押す」という意味です。

表記について

表記	説明
カメラ	くっきりカメラ屋外用のことです。
【　】	はっきり玄関機のボタンを表します。
《　》	くっきりホンのボタンを表します。
中継機	すっきり中継機のことです。
玄関機	はっきり玄関機のことです。
［　］	画面上の選択項目を表します。

※本文中のモニタ画面は、実物とは若干異なる場合があります。

もくじ

安全上のご注意

お使いになる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、この商品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

●注意事項は、次のように区分しています。

⚠危険
この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

⚠警告
この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠注意
この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される内容です。

絵表示

記号は、「してはいけないこと（禁止事項）」の内容を表しています。

記号は、「必ず実行しなければならないこと（強制事項）」の内容を表しています。

カメラについて

⚠危険

分解・改造・修理はしない。
火災・感電・漏電・けが・故障の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超えて使わない。
タコ足配線などで定格を超えると、火災の原因になったり、電力使用量がオーバーしてブレーカが落ち、他の機器に影響を与える原因になります。

交流100V以外で使わない。
火災・感電・故障の原因になります。

機器内部に水などの液体や金属などの異物を入れない。
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
水や異物が入った場合は、すぐに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いて、お問合せ窓口へ連絡してください。裏表紙

異常な発熱・発煙・異臭・異音がするなどの異常事態が生じたときや、落下などにより破損したときは、すぐに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く。
火災・感電の原因になります。
お問合せ窓口へ連絡してください。
裏表紙

⚠ 警 告

動作環境範囲外で使わない。
火災・発火・故障・破損の原因になります。

自動ドア・火災報知器などの自動制御機器や医療用電気機器の近くに設置したり、近くで使わない（手術室、集中治療室、CCUなどには持ち込まない）。
カメラからの電波が機器に影響を与えることがあり、誤作動による事故の原因になります。

指定の機器以外は接続しない。
火災･感電の原因になります。

カメラの上にものを置いたり、布や紙などで覆って通気孔をふさがない。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない。
火災・発火・故障の原因になります。

雷が鳴ったとき、電源コード･電源プラグに触れない。
感電の原因になります。

カメラを丁寧に取り扱う。
持ち運びや移動の際も注意する。
落下させたり、強い衝撃や振動を与えたり、投げつけたりすると、火災・感電・漏電・けが・故障・破損の原因になります。

埋込型ペースメーカーをお使いの方は、ペースメーカーの装着部位より22㎝以上離して使用する。
電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

天井や壁面に取り付けて使うときは、正しく確実に取り付ける。
落下により、けが・故障・破損の原因になります。

カメラに溜まったホコリ・ゴミ・水気を、こまめに取り除く。
ショート・火災・発火・感電・漏電の原因になります。

⚠ 注 意

湿気・湯気・油煙・ほこりの多い場所で使わない。
火災・感電・故障の原因になります。

スピーカに耳を近づけて使わない。
急に大きな音が出て、聴覚障害を起こす原因になります。

不安定な場所や、振動の激しい場所で使わない。
落下により、けが・破損の原因になります。

照明ランプ点灯中は、ランプを直視しない。
目を痛める原因になります。

サンシェードで手を切らないように注意する。
けがをする場合があります。

乳幼児の手の届かないところに保管する。
けがの原因になります。

電源プラグ・電源コードについて

⚠ 警 告

電源コードや電源プラグが破損するようなことはしない。（傷つける・加工する・熱器具に近づける・ねじる・引っ張る・重い物をのせる・束ねるなど）
火災・感電・ショートの原因になります。

濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない。
感電の原因になります。

差し込みのゆるいコンセントは使わない。
火災・感電・漏電の原因になります。

電源プラグのほこりは定期的に取る。
湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

電源プラグは、根元まで確実に差し込む。
火災・感電・漏電の原因になります。

正しくお使いいただくためのお願い

お使いになる前に

●この商品は日本国内用です。
国外では使用できません。

●お客様がカメラを分解・改造することは法律で禁止されています。
故障の際は、お問合せ窓口に修理を依頼してください。☞裏表紙

●カメラは電源プラグをコンセントに差し込むことで動作します。
容易に電源プラグを抜かれるような場所には設置しないことをお勧めします。

●使用中に本体が多少温かくなることがありますが、故障ではありません。

●停電すると、カメラは使えません。

●補聴器を使用されている場合、補聴器の種類によってはカメラを使用中に雑音が入ることがあります。

設置場所について

●変形・故障・結露・誤作動の原因になりますので、以下の場所で使ったり設置したりしないでください。

- 環境温度－10℃～50℃、湿度20％～90%の範囲以外の場所や結露する場所。
- 硫化水素、リン、アンモニア、硫黄、炭素、酸、有害ガスが発生する場所。
- 温度変化が激しい場所。
- 鉄粉・ほこり・水などの液体・油・油煙・薬品・硫化水素（温泉地）などがかかるおそれのある場所。
- 引火性ガスが発生したり、引火・爆発のおそれのある場所。
- 熱器具・調理台・ボイラなど、直接湯気が当たる場所。
- 調光器やインバータなど、ノイズが発生する場所。
- 電気製品（テレビ・電子レンジ・パソコンなど）の近く。

●寒い場所から暖かい場所に急に移動させたときは、その場所の温度になじむまでしばらく放置した後、使ってください。
結露が発生して、誤作動・故障の原因になります。

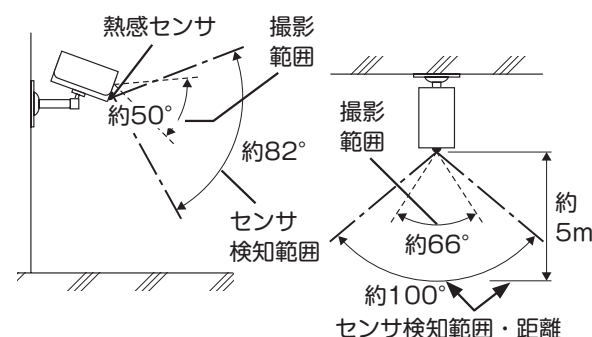
センサによる人物検知について

この商品は、熱感センサとモーション検知の2種類の仕組みを利用して人の動きを検知しています。
出荷時には、2つの仕組みが同時に反応したときに人を検知する設定となっています。通常、そのままの設定で的確に人物を検知するよう調整されていますが、周りの環境などにより、人を検知する頻度が、期待よりも多すぎる場合や少なすぎる場合があります。そのような場合は、以下を参考に設定を調整してください。

●熱感センサ：人の熱に対して反応します。
●モーション検知：人の動きに対して反応します。

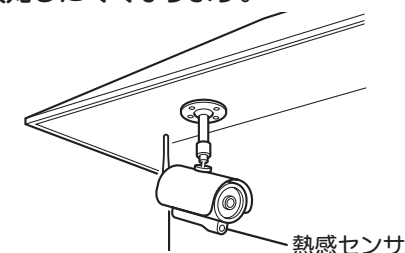
こんなときは	こうしてください
検知領域に樹木があり、風で枝葉が動くたびに検知されてしまう。	「モーション検知領域選択」で、樹木のある箇所を外すことにより、風で枝葉が揺れた場合などに誤って検知するようなケースを避けることができます。「モーション検知領域選択」☞P.23 動きがある箇所を特定するのが難しい場合、モーション検知感度を下げることで、ある程度検知頻度を下げることができます。☞P.23
夏場の暑い日などに、人物が検知されにくい。	夏など、周りの温度と人の温度差が少ない場合、熱感センサが反応しにくくなります。そのようなことが考えられる場合は、熱感センサをOFFにすることにより、モーション検知のみで人を検知することができます。「熱感センサON/OFF」☞P.23
カメラの角度によって、人が検知されにくいことがある。	カメラの取付位置によっては、人が近づいてくる動きに対して大きさの変化が読み取りにくくなり、モーション検知の仕組みが働きにくい場合があります。モーション検知感度を[切]にすることにより、熱感センサのみで人を検知することができます。「モーション検知感度」☞P.23
人通りが多い場所なので、自動検知を行いたくない。	熱感センサ、モーション検知感度をともにOFF（切）にすれば、自動検知は行われなくなります。☞P.23

熱感センサの検知範囲とカメラの撮影範囲について

以下の範囲で熱感センサが働き、カメラで撮影します。

熱感センサについて
人が近づいたことを機械が察知してスイッチをONにし、人が離れると自動的にスイッチをOFFにしてくれる設備です。
センサが人や動物から自然に放射されている赤外線によって生じる温度変化を検知することで、人や動物の動きを察知します。

ご注意

センサの検知範囲は、周りの温度や対象物の動く速さなどによって大きく異なってきます。カメラの設置場所に注意してください。

●カメラの熱感センサは、カメラの前を横切る動きによる温度変化を検知しやすく、カメラ正面から向かってくる動きは検知しにくくなります。

●冬のように周りの温度が低いときは検知距離が短くなることがあります。

●検知範囲に入る以下のものや場合にもセンサが反応することがあります。
- 犬・猫などの小動物
- 車などの動くもの
- 雨や雪
- 風で周りの温度が変化した場合

●以下の場合、検知範囲でもセンサが反応しないことがあります。
- 夏のように周りの温度と人の体温の差が少ない場合
- 冬などに厚手の服を身に着けている場合
- 熱感センサに雨や雪が付いている場合

中継機との通信について

中継機との距離が離れていたり、以下のような障害物などがあると電波が弱くなり、通話の途切れ(プツプツ音や声の途切れ)や映像の乱れ、更新の遅れが起きて、使えないことがありますので、くっきりホンの電波受信状態アイコンの表示で「中」以上での使用をお勧めします。

- **壁を何枚もへだてたところ。**
- **中継機とは別の階や家屋などで使うとき。**
- **金属製のドアや網戸。**
- **アルミはく入りの断熱材が入った壁。**
- **コンクリートやトタン製の壁。**

> **傍受※について**
> カメラは、デジタル信号を利用した傍受をされにくい商品ですが、電波を使っていますので、第三者が故意に傍受する可能性があります。
> ※電波を使った無線連絡をしている内容を、第三者が別の受信機で故意、または偶然に受信すること。

電波について

●カメラは2.412 ～ 2.472GHzの全帯域を使用する無線設備です。
移動体識別装置の帯域が回避不可能です。
・変調方式……「11b/g方式」
・与干渉距離…40m以下
※本機には、上記を示す右のマークが貼付されています。 2.4 DS/OF 4
※この商品には、技術基準認証済みの無線装置が内蔵されています。

●カメラの使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学機器や医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)や特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、アマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されていますので以下の点に注意してください。

1. カメラを使う前に、近くで移動体識別用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、カメラから移動体識別用の構内無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合は、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いて、お問合せ窓口(裏表紙)に連絡し、混信回避のための処置(例えば、パーティションの設置)などについて相談してください。
3. その他、カメラから移動体識別用の特定小電力無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何か困ったことが起きたときは、お問合せ窓口(裏表紙)へ連絡してください。

電波の干渉について

電波干渉するおそれがあるため、カメラを、特に以下の機器から約3m以上離して、設置・使用してください。

- **電子レンジ**
- **無線LAN機器**
- **2.4GHz付近の周波数帯の電波を使用している機器**

プライバシ・肖像権について

使われるお客様の責任で、被写体のプライバシ、肖像権などを考慮のうえ、カメラを設置・使用してください。
※一般的に「プライバシは、私生活をみだりに公開されないという法的保障、および権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利。」と言われています。

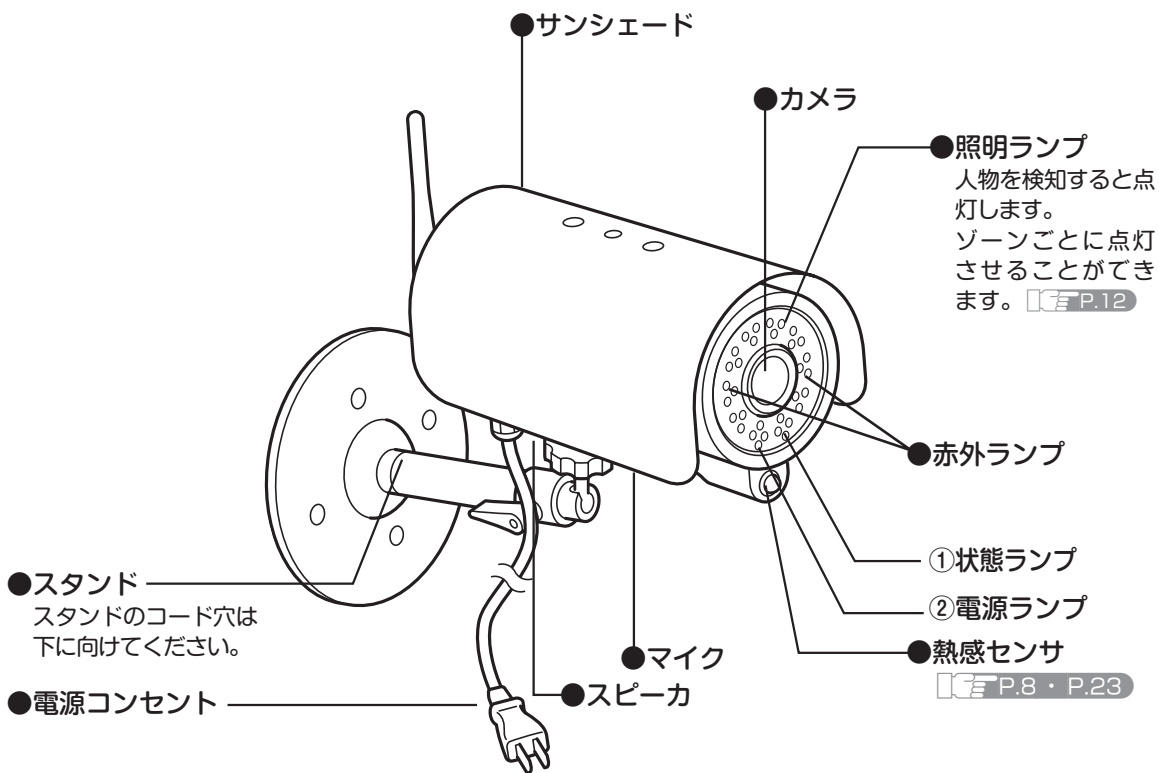
こんなことができます
―ご自宅の防犯対策に

この商品は、ご自宅のお庭や駐車場などに設置し、別売のくっきり動画ホンとの組み合わせによって、以下のようなシーンでお役に立ちます。ご自宅のセキュリティ性を上げ、普段の暮らしの安心感を高めることができます。

夜中の物音に

駐車場の監視に

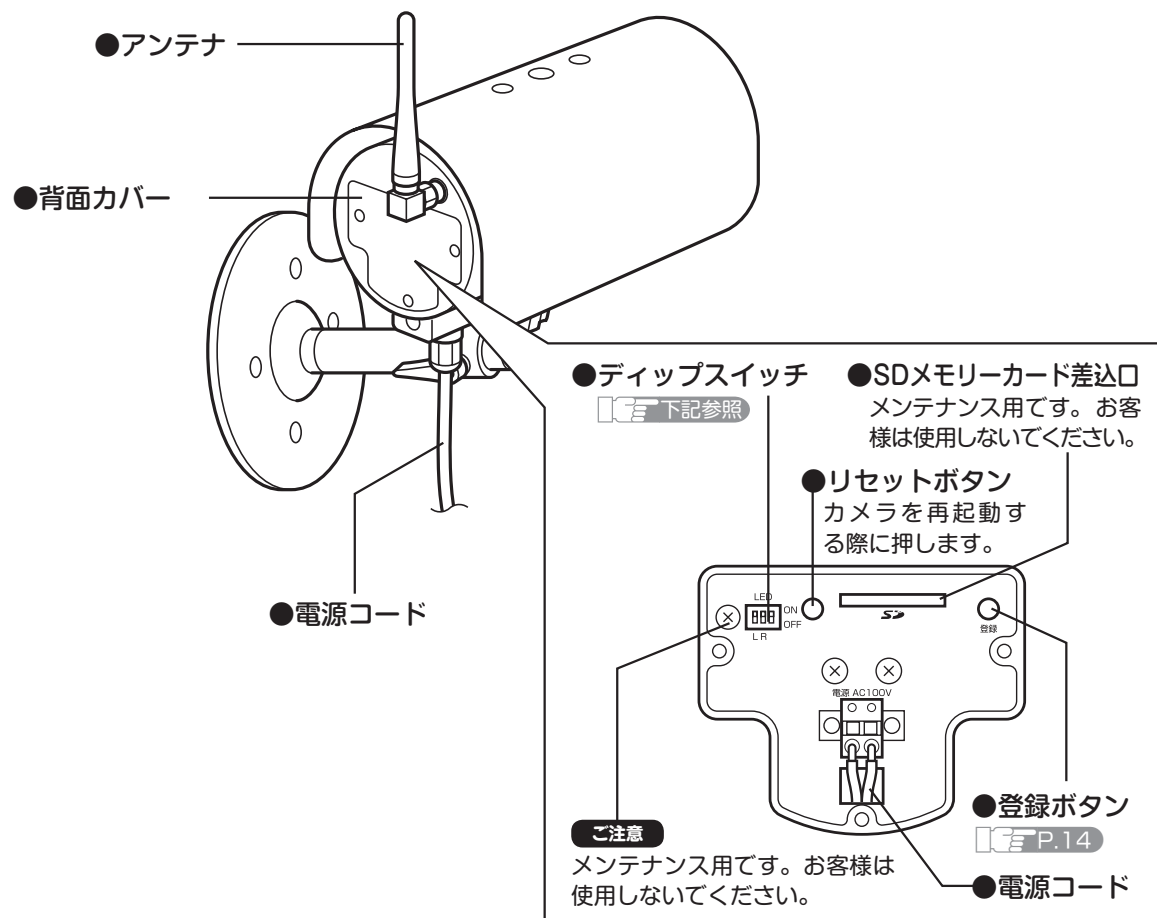
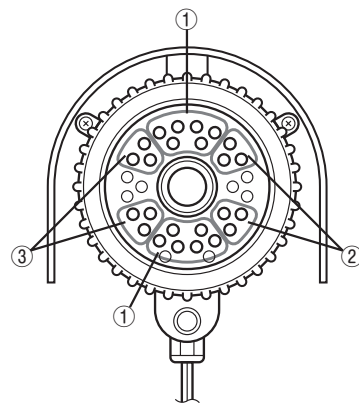
お庭の監視に

各部の名称とはたらき

各ランプの表示と説明

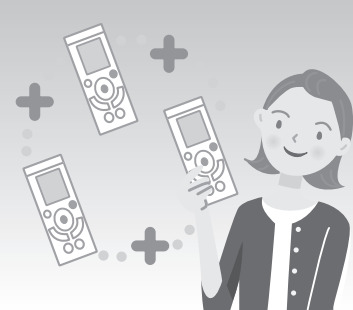
①状態ランプ

色	状態	説　明
緑	点灯	くっきりホンと通信中です。
緑	点滅	動画配信中です。
橙	点灯	未接続（圏外）です。
橙	点滅	登録中です。 P.12
赤	点灯	人物を検知中です。
赤	点滅	未登録です。
-	消灯	起動中です

②電源ランプ

色	状態	説　明
緑	点灯	電源が入っています。（通常状態）
ー	消灯	電源が切れています。

ディップスイッチの設定

L・Rのスイッチを上下に切り換えます。
※右側のスイッチは操作しないでください。

●：点灯　○消灯

スイッチの設定	点灯する照明ランプ	スイッチの設定	点灯する照明ランプ
LED ON OFF L R ※出荷時の設定です。	全点灯	LED ON OFF L R	②以外点灯
LED ON OFF L R	①のみ点灯	LED ON OFF L R	③以外点灯

登録する

くっきり動画ホンに登録することで使うことができます。
くっきりカメラ屋外用は、くっきりカメラ屋内用と合わせて合計4台まで登録することができます。

- 登録する前に、くっきり動画ホンの電源がONになっており、正しく動作していることを確認してください。
- 手順6で追加登録するカメラのMACアドレスを確認する画面が表示されます。
  あらかじめ、MACアドレスが記載されている別添付の保証書を用意してから、操作をはじめてください。
- 以下の操作中は、玄関機からの呼び出しを受けることはできません。

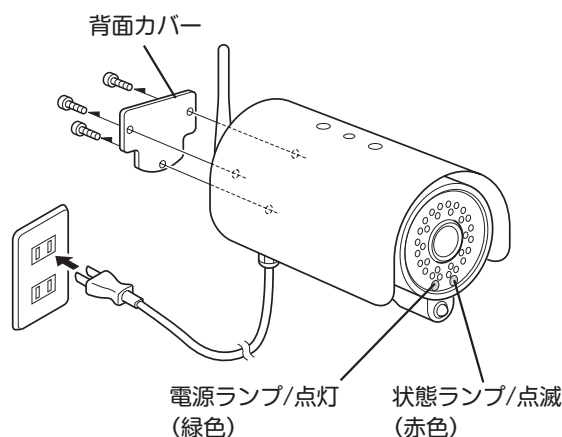
主にくっきりホンで操作します。

1 カメラ背面のカバーを外し、電源プラグをコンセントに差し込む

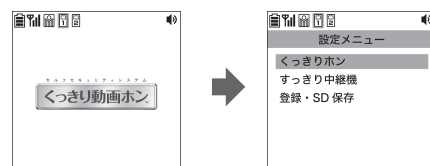
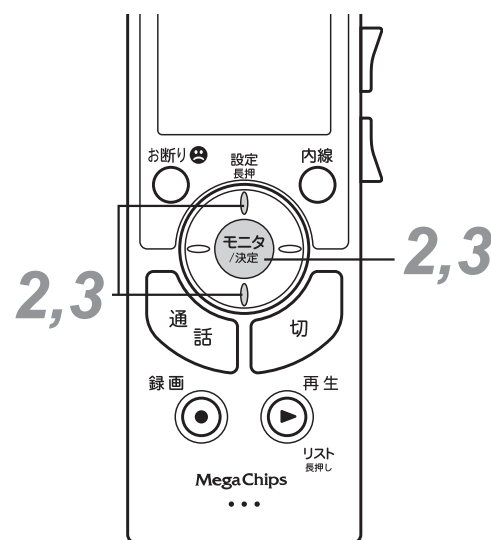
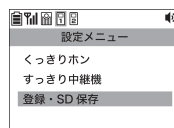
電源ランプが点灯（緑色）します。

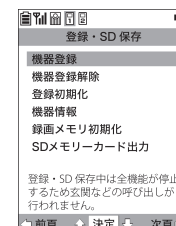
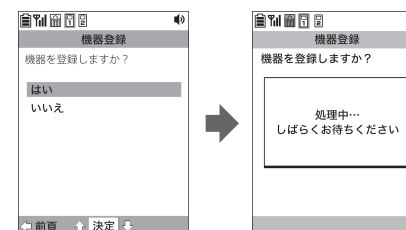
ご注意

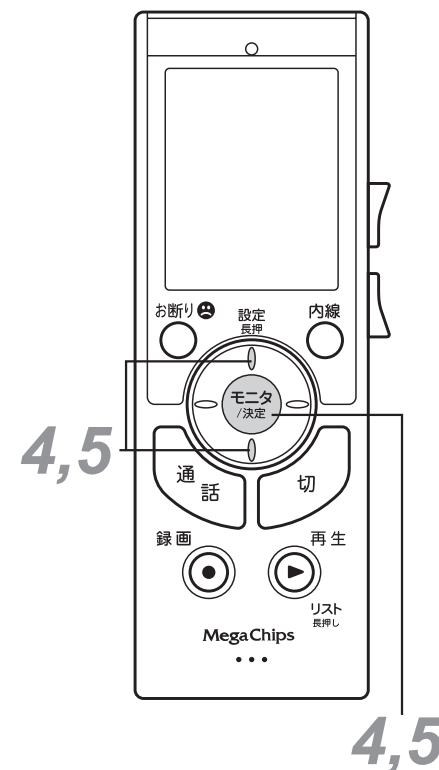
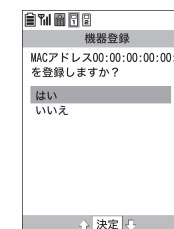
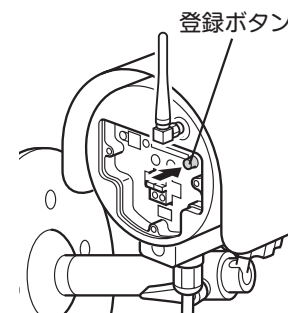
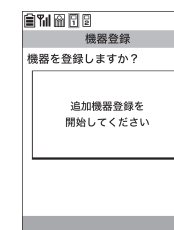
状態ランプが点滅（赤色）していることを確認し、電源を入れて必ず1分以上経過してから以下の操作を行ってください。

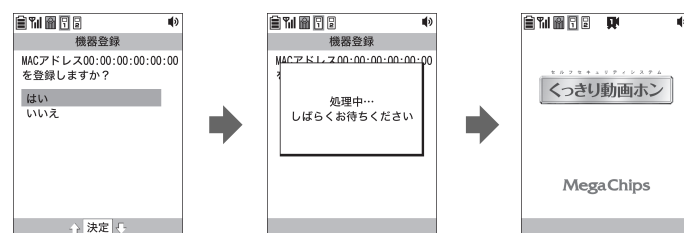
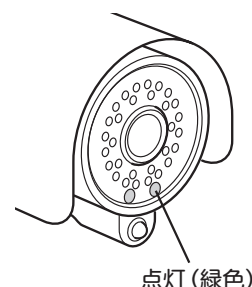
2 くっきりホン待受中に ◈ を長押し（約3秒）する

設定メニュー画面が表示されます。

3 ◈ で[登録・SD保存]を選び、《モニタ/決定》を押す

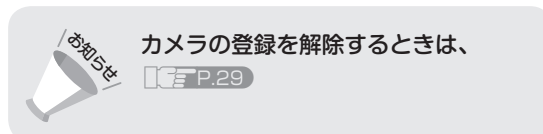
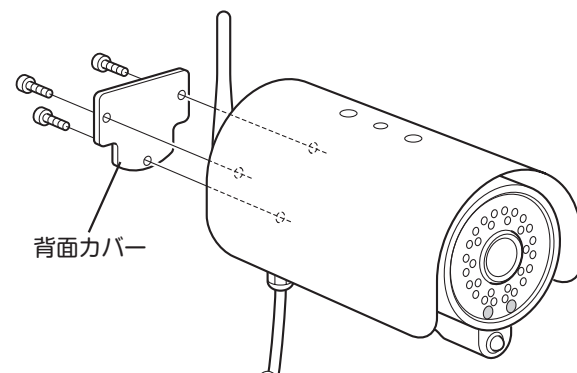
設定メニュー
くっきりホン
すっきり中継機
登録・SD 保存

4 ◈ で[機器登録]を選び、《モニタ/決定》を押す

機器登録画面が表示されます。

5 ◈ で[はい]を選び、《モニタ/決定》を押す

6 くっきりカメラ屋外用の登録ボタンを押す

くっきりホンの画面に登録するカメラのMACアドレスが表示されます（保証書に記載のMACアドレスと同じであることを確認してください）。

7 登録する を押して[はい]を選び、《モニタ/決定》を押す

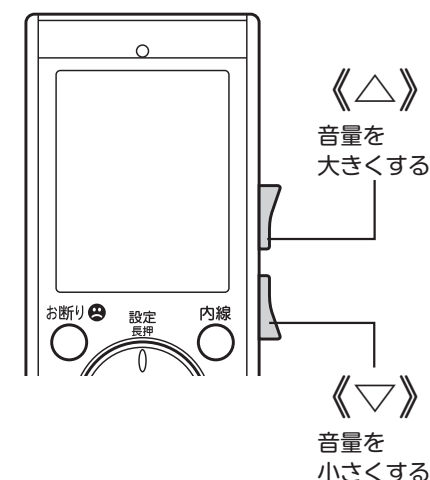
登録が完了します。

8 くっきりホンのモニタ画面にカメラのアイコンがあることと、カメラの状態ランプが点灯していることを確認する

9 モニタ画面にくっきりカメラ屋外用からの映像が映ることを確認する

P.17

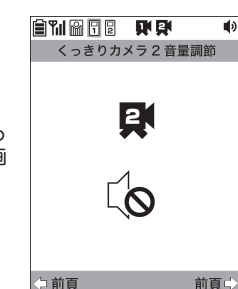
カメラの登録を解除するときは、P.29

10 カメラ背面のカバーを取り付ける

呼出音量を調節する

くっきりホンで操作します。

1 待受中に《△》または《▽》を押す

「玄関機+内線呼出音量調節」画面が表示されます。

- 「玄関機+内線呼出音量調節」画面のとき、 を押すと、登録されているくっきりカメラ屋外用を選択できます。
- それぞれの画面で《△》または《▽》を押すと、音量を大・中・小・切の4段階に調節できます。

玄関機+内線呼出音量調節画面

くっきりカメラ屋外用1の調節画面

《△》または《▽》を押して音量を調節する

※押すごとに次のくっきりカメラの調節画面に切り替わる

次のくっきりカメラ屋外用の調節画面

《△》または《▽》を押して音量を調節する

屋外の様子を見る

カメラからの映像と音声で、屋外の様子をくっきりホンで確認できます。

1 《モニタ/決定》を押す

《モニタ/決定》が点灯（橙色）し、玄関機からの映像を見ることができます。

2 ◈ を押して映像を切り替える

登録されているカメラからの映像に切り替わります。

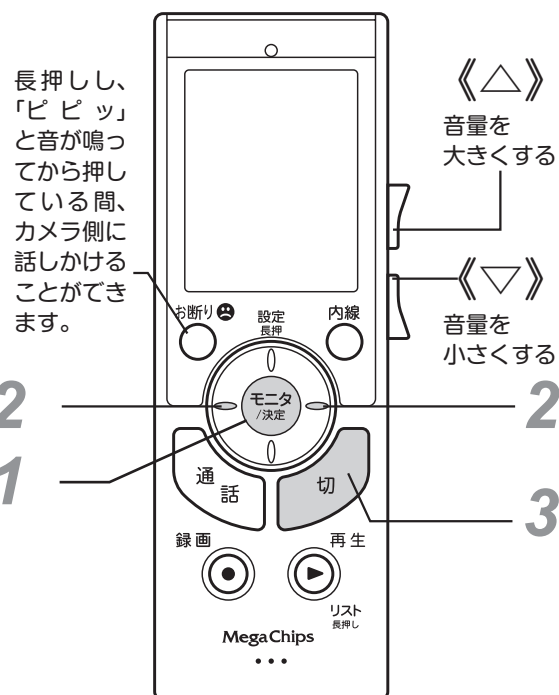
カメラ側に話かけたいとき

《お断り》を長押しすると、「ピピッ」と音が鳴ります。それから《お断り》を押している間、カメラ側に話しかけることができます。

※ボタンから指を離すと、その都度長押しが必要です。

3 《切》を押す

《モニタ/決定》は消灯し、映像が消えます。

- 《モニタ/決定》または◈を押してから90秒間連続で映像を確認できます。ボタンが押されないまま90秒経過すると、映像は自動的に消えます。
- 《モニタ/決定》を押すと、映像を見れる時間が90秒間延長されます。

カメラからの通知に応答する

カメラが人を検知すると、くっきりホンに通知が行われ、自動録画が開始されます。
モニタ画面を確認すれば、屋外に出なくても不審者などを確認することができます。

通知音が鳴り、カメラからの映像がモニタ画面に表示されると…
※《モニタ/決定》が点滅（橙色）します。
※《切》を押すと待ち受け画面に戻ります。

1 《モニタ/決定》を押す

《モニタ/決定》が点灯（橙色）に変わります。
カメラからの音を聞くことができます。

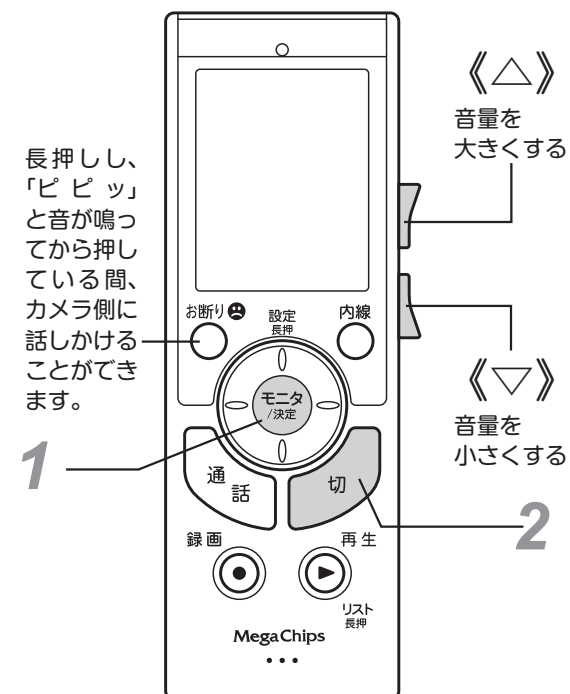
カメラ側に話かけたいとき

《お断り》を長押しすると、「ピピッ」と音が鳴ります。それから《お断り》を押している間、カメラ側に話しかけることができます。

※ボタンから指を離すと、その都度長押しが必要です。

音量を調整したいとき

《△》または《▽》を押す。

長押しし、「ピピッ」と音が鳴ってから押している間、カメラ側に話しかけることができます。
《△》 音量を大きくする
《▽》 音量を小さくする

- 玄関機からの呼び出し、通話がある場合には玄関機が優先されますので、カメラからの映像は映りません。
- カメラを2台以上登録しているとき、複数のカメラから通知があった場合、以下のようになります。
  《モニタ/決定》を押して1台目を対応しているときに、2台目から通知があった場合は、モニタ画面はカメラ1からの映像のまま、カメラ2のアイコンが点滅します。《モニタ/決定》を押すと、映像が切り替わります。
  《モニタ/決定》を押す前に、2台目から通知があった場合は、カメラ2の映像に切り替わります。

2 《切》を押す

待受画面になります。

通知・通話タイムアウトについて

- 通知中は30秒経過すると、自動的に終了します。
- 通話中は90秒経過すると、自動的に終了します。

こんなときは、ここを見てください

- 気になる部分を拡大して見たいとき P.24
- モーションセンサの検知感度を変更したいとき P.23
- モーションセンサの検知領域を変更したいとき P.23

〈録画機能について〉
- 映像確認中に、手動で映像を録画したいとき。 P.19

〈設定変更について〉
- 画面が明るい、または暗いと感じたとき。 P.25
- 威嚇音の種類、音量を変更したいとき P.24・P.25
- 通知音の種類を変更したいとき。 P.24

映像を録画する

カメラが人を検知すると、カメラからの映像と音声が3秒間さかのぼって、中継機のメモリに自動的に録画されます（プレ録画）。また外の様子を確認中に、不安を感じたときは、手動で録画することもできます。手動で録画を行った場合も同様に、プレ録画が3秒間おこなわれます。

自動録画について

カメラが人を検知すると、検知が行われた3秒前からの映像と音声を自動的に録画します。自動録画されたデータは未閲覧データとして保存されます。

手動録画する

映像を確認中に、手動で玄関機やカメラからの映像と音声を録画できます。手動録画されたデータは閲覧済みデータとして保存されます。

1 《モニタ/決定》を押す。

玄関機からの映像が表示されます。

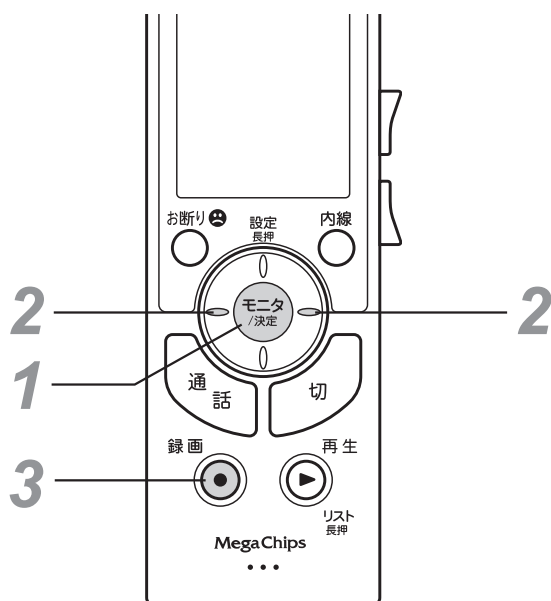
2 を押して、映像を切り替える。

録画したいカメラの映像に切り替えます。

3 《録画》を押す

《録画》が点灯（赤色）し、15秒間録画されます。15秒経過すると、《録画》は消灯し、終了します。

ご注意

- 中継機の日時が正しく設定されていないと、録画日時が正しく記録できません。
- 録画が完了した直後にカメラの電源を切った場合、直前の録画データが削除されることがあります。
- 録画終了直後に続けて録画を行うと、プレ録画が3秒より短い場合があります。

- 再度、《録画》を押すと、続けて15秒間録画できます。（合計最大5回）
- 最大録画件数を超えると、録画日時の古い録画データから上書き消去されます（保護されたデータを除く）。
- 録画できる時間と記録できる録画データの最大件数は下表を参照してください。

録画方法	録画時間	最大録画件数
自動	15秒	70件
手動		

- 録画された映像を見たいとき。 P.20・P.21

録画された映像を見る

録画された映像・音声を再生し、見て確認することができます。
自動再生と手動再生があります。

自動再生する

見ていない録画データがあると、くっきりホンの《再生》が点滅（橙色）し、お知らせします。
以下の要領で再生し、録画された映像を見ることができます。

1 《再生》を押す

《再生》が点灯（橙色）します。まだ見ていない録画データが、玄関機→カメラ1→カメラ2…の順で、機器ごとに、録画日時の古いものから順に再生されます。
すべての録画データが再生されると《再生》が消灯します。

音量を調整したいとき

《△》または《▽》を押す。

頭出し再生する

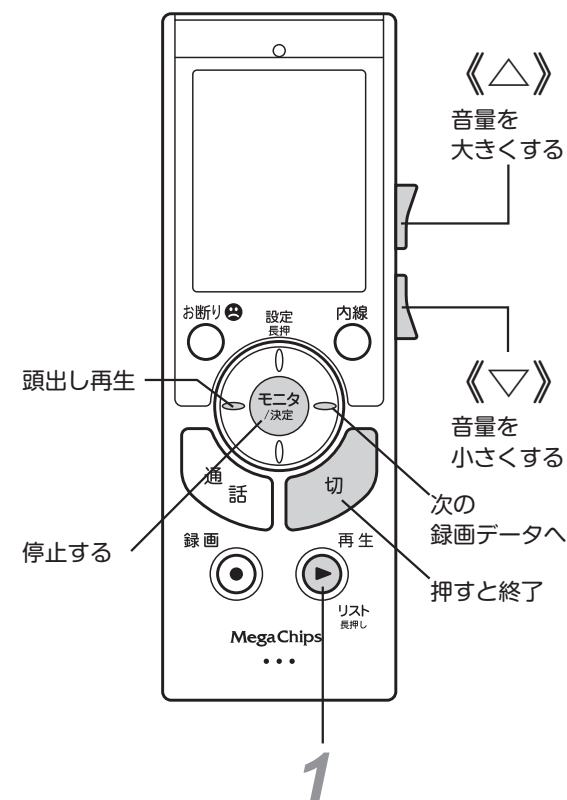
を押す。
そのとき見ていた録画データを最初から再生します。

次の録画データを再生する

を押す。
そのとき見ていた録画データをスキップし、次の録画データを再生します。
次のデータがない場合は、待受画面に戻ります。

停止する

《モニタ/決定》を押す。
そのとき見ている録画データが停止します。再度[モニタ/決定]を押すと次の映像が再生されます。

操作中に《切》を押すと、待受画面に戻ります。

こんなときは、ここを見てください

- 再生中に玄関機からの呼び出しがあったときは《通話》を押すと玄関機と通話できます。
- 再生中にカメラから通知があったときは《モニタ/決定》を押すと応答することができます。 P.18

手動再生する

中継機に記録されている機器ごとの録画データを、
くっきりホンで選んで再生することができます。

1 《再生》消灯時に《再生》を押す

モニタ画面に録画データのリストが表示されます。
リスト表示中に《切》を押すと、待受画面に戻ります。
※《再生》が点滅（橙色）しているときに《再生》を長押し（約3秒）してもリストが表示されます。

録画データリスト画面

2 を押して、くっきりカメラ屋外用を選ぶ

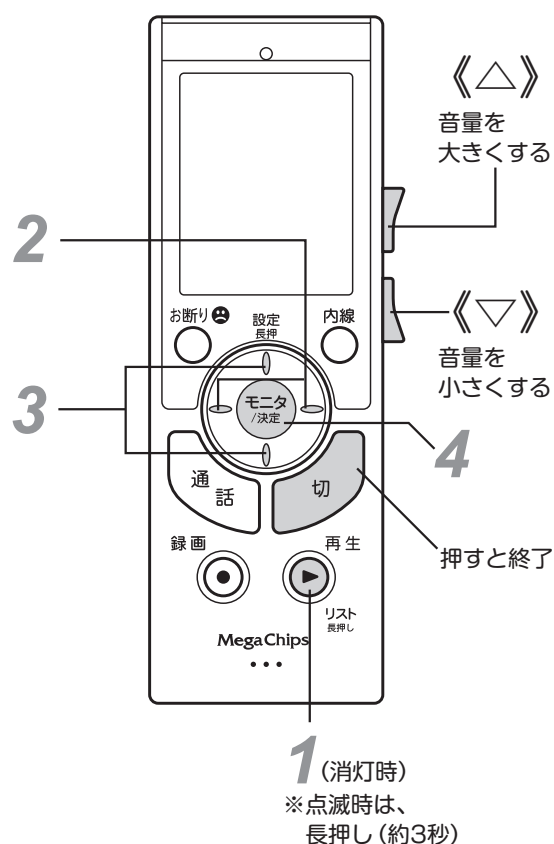
3 を押して再生する録画データを選ぶ

4 《モニタ/決定》を押す

再生が始まり、《再生》が点灯（橙色）します。
再生が終了、または《切》を押すと、《再生》が消灯します。

音量を調整したいとき

《△》または《▽》を押す。

● 再生中に《切》またはを押した場合、もしくは再生が終了すると自動的に表示される録画データ選択保護・解除画面で、残しておきたい録画データを消去しないように保護することができます。

こんなときは、ここを見てください

●頭出し再生・停止するとき。P.20
●再生中に玄関機からの呼び出しがあったときは《通話》を押すと玄関機と通話できます。

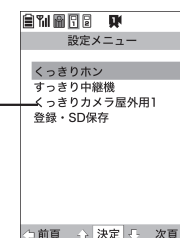
設定を変える

使いかたやお好みに合わせて、カメラの設定を変えることができます。
それぞれ、以下の要領でくっきりホンで設定変更できます。
各項目の詳細については、P.23以降を参照してください。

1 待受中にを長押し（約3秒）する

設定メニュー画面が表示されます。

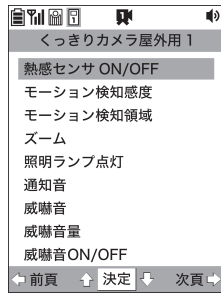
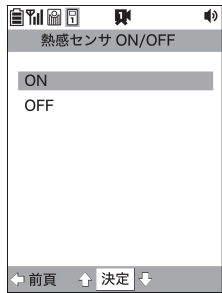
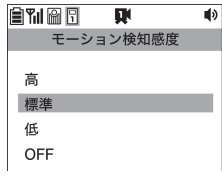
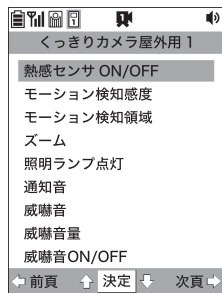
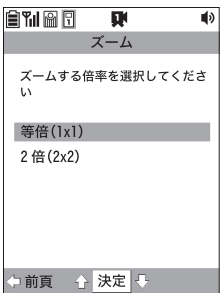
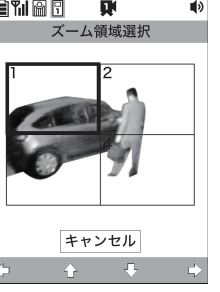
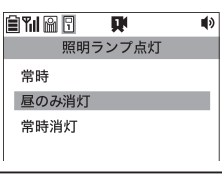
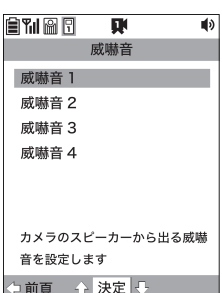
※カメラが登録されていて、正常に通信できているときに表示されます。

設定メニュー
くっきりホン
すっきり中継機
くっきりカメラ屋外用1
登録・SD保存
前頁 決定 次頁

2 でくっきりカメラ屋外用を選んで《モニタ/決定》を押す

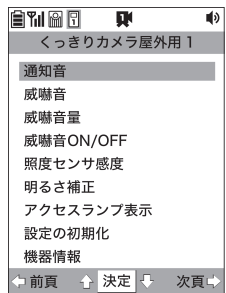
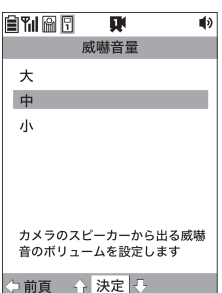
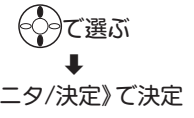
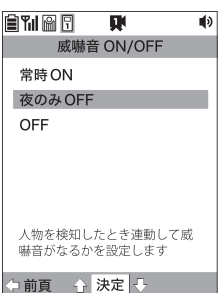
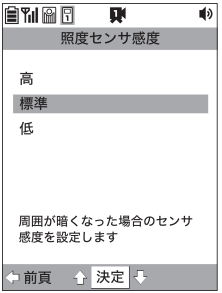
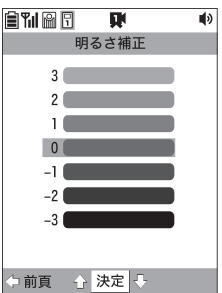
3 で設定変更したい項目を選んで《モニタ/決定》を押す

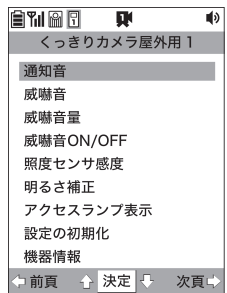
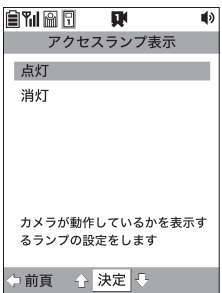
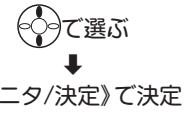
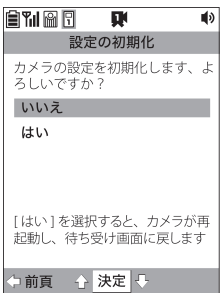
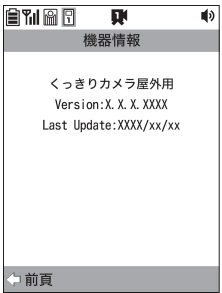
操作しないまま約30秒間経過すると、待受画面が表示されます。
（登録・SD保存メニューの場合は除く。）

4 で設定内容を選んで《モニタ/決定》を押す

5 設定が終ったら《切》を押す

待受画面に戻ります。

こんなときは、ここを見てください

●設定中に玄関機からの呼び出しがあったときは《通話》を押すと玄関機と通話できます。

※各設定画面で　　　　の設定内容が、ご購入時の設定です。

項目選択画面	項　　目	内　　容	設定画面	選びかた・変更のしかた
くっきりカメラ屋外用 1 熱感センサ ON/OFF モーション検知感度 モーション検知領域 ズーム 照明ランプ点灯 通知音 威嚇音 威嚇音量 威嚇音ON/OFF 前頁　決定　次頁	熱感センサ ON/OFF P.22	熱感センサをON/OFFします。	熱感センサ ON/OFF ON OFF 前頁　決定	で選ぶ ↓ 《モニタ/決定》で決定
	モーション検知感度 P.22	人の動きを検知する感度を設定します。	モーション検知感度 高 標準 低 OFF	
	モーション検知領域選択 P.22	検知する・しないをエリアごとに選択し、検知の精度を高めます。	モーション検知領域選択 1 2 3 4 8 10 11 12 キャンセル　登録	でエリアを選ぶ ↓ 《モニタ/決定》で選択、または解除 （アミ部：検知、アミなし部：非検知） モーション検知領域選択 1 2 3 4 8 登録するときはで[キャンセル]にカーソル移動 ↓ で[登録]にカーソル移動し《モニタ/決定》で決定 10 11 12 キャンセル　登録

※各設定画面で　　　　の設定内容が、ご購入時の設定です。

項目選択画面	項　　目	内　　容	設定画面	選びかた・変更のしかた
くっきりカメラ屋外用 1 熱感センサ ON/OFF モーション検知感度 モーション検知領域 ズーム 照明ランプ点灯 通知音 威嚇音 威嚇音量 威嚇音ON/OFF 前頁　決定　次頁	ズーム	決まったエリアの映像を2倍にズームアップして見たり、録画できます(ズーム領域選択は[2倍(2×2)]を選択した場合のみ表示されます)。	ズーム ズームする倍率を選択してください 等倍(1x1) 2倍(2x2) 前頁　決定	でエリアを選ぶ ↓ 《モニタ/決定》で決定 キャンセルするときは、で[キャンセル]にカーソル移動 ↓ ズーム領域選択 1 2 キャンセル
	照明ランプ点灯	照明ランプの点灯の種類を設定します。	照明ランプ点灯 常時 昼のみ消灯 常時消灯	で選ぶ ↓ 《モニタ/決定》で決定
	通知音	カメラのセンサが検知した際に、くっきりホンへの通知音の種類を選びします。	通知音 通知音 1 通知音 2 通知音 3 通知音 4	
	威嚇音	カメラのセンサが検知した際に、カメラからの威嚇音の種類を選びます。	威嚇音 威嚇音 1 威嚇音 2 威嚇音 3 威嚇音 4 カメラのスピーカーから出る威嚇音を設定します 前頁　決定	

※各設定画面で　　　　の設定内容が、ご購入時の設定です。

項目選択画面	項　目	内　容	設定画面	選びかた・ 変更のしかた
くっきりカメラ屋外用 1 通知音 威嚇音 威嚇音量 威嚇音ON/OFF 照度センサ感度 明るさ補正 アクセスランプ表示 設定の初期化 機器情報 前頁　決定　次頁	威嚇音量	カメラからの威嚇音の音量を調節します。	威嚇音量 大 中 小 カメラのスピーカーから出る威嚇音のボリュームを設定します 前頁　決定	で選ぶ ↓ 《モニタ/決定》で決定
	威嚇音 ON/OFF	威嚇音をいつ鳴らすかを設定します。 夜間に隣家などに迷惑がかかるような場合は「夜のみOFF」を選んでください。	威嚇音 ON/OFF 常時ON 夜のみOFF OFF 人物を検知したとき連動して威嚇音がなるかを設定します 前頁　決定	
	照度センサ感度	カメラのセンサが判断する周りの明るさを設定します。 夜でも周囲が明るい場合は「高」に設定してください。	照度センサ感度 高 標準 低 周囲が暗くなった場合のセンサ感度を設定します 前頁　決定	
	明るさ補正	カメラの映像の明るさを設定します。	明るさ補正 3 2 1 0 −1 −2 −3 前頁　決定	

※各設定画面で　　　　の設定内容が、ご購入時の設定です。

項目選択画面	項　目	内　容	設定画面	選びかた・ 変更のしかた
くっきりカメラ屋外用 1 通知音 威嚇音 威嚇音量 威嚇音ON/OFF 照度センサ感度 明るさ補正 アクセスランプ表示 設定の初期化 機器情報 前頁　決定　次頁	アクセスランプ表示	カメラが動作しているかを表示するランプの設定をします。	アクセスランプ表示 点灯 消灯 カメラが動作しているかを表示するランプの設定をします 前頁　決定	で選ぶ ↓ 《モニタ/決定》で決定
	設定の初期化	設定した項目を初期化します。	設定の初期化 カメラの設定を初期化します、よろしいですか？ いいえ はい ［はい］を選択すると、カメラが再起動し、待ち受け画面に戻します 前頁　決定	
	機器情報	機器のバージョンを表示します。 アフターメンテナンス時に使います。	機器情報 くっきりカメラ屋外用 Version:X.X.X.XXXX Last Update:XXXX/xx/xx 前頁	

困ったときは

こんなときは	これが原因だと考えられます	こう対処・処置してください
カメラからの映像がはっきり映らない。	周りが暗い。	設定メニュー「明るさ補正」で適切な明るさにしてください。 P.26
夜間など、周りが暗いときに映像が白っぽく映る。	設定メニュー「明るさ補正」で明るくしすぎている。	
人の顔などが暗く、見えにくい。	カメラの設置場所に強い日差しが差し込んでいたり、逆光になっている。または黒いものを映している。	カメラの設置場所を再検討してください。
カメラからの映像が適切な明るさにならない。	カメラの設置場所が急激に明るくなった。	数秒～数分で自動的に調整されます。しばらくお待ちください。
カメラからの映像が乱れる。 または音声が乱れる、途切れる。	電子レンジや無線LAN機器などの近くで使っている。	これらの機器をカメラから離して使ってください。 P.9
録画画面が乱れる。 録画・録音されていない。	近くに高出力の無線局や強い磁気を発生するものがある。	強い電波の影響を受けると、映像が乱れたり黒い映像を録画したり、録画・録音されない場合があります。 P.9
照明ランプが点灯しない。	設定メニュー「照明ランプ点灯」で設定が[切]になっている。	[切]以外の設定にしてください。
	夜間に周りが外灯の光などで明るい。	設定メニュー「照明ランプ点灯」の設定が[昼のみ消灯]になっている場合は、周囲が暗くならないと点灯しません。外灯などの光が当たらないようにしてください。
		設定メニュー「照度センサ」を調整してください。 P.25
熱感センサが反応しない、または誤動作する。	カメラを条件のよい場所に設置していない。	正しい場所に設置してください。 P.7
	犬、猫などの小動物に対しても反応することがあります。	設定メニュー「モーション検知領域設定」で検知するエリアを選択することができますので、小動物がよく通るようなところを検知しないようにすることをお勧めします。
	熱感センサに雨や雪がついている。	きれいに取り除いてください。
熱感センサが反応しにくい。	熱感センサが汚れている。	きれいにお手入れしてください。
カメラの近くに人が居るのに検知されない。	以下のような場合は、うまく検知できないことがあります。 ・熱感センサの検知範囲の境界（センサからおよそ5mの位置）付近にいる人などの動き。 ・カメラの前を横切った人の動きが遅すぎる、または速すぎる場合。 ・カメラの近く（1m以内）を横切る人などの動き。	

お手入れする

日常のお手入れ

乾いたやわらかい布でから拭きしてください。

汚れが著しい場合

1.やわらかい布を水につけ、かたく絞って、汚れを拭き取ってください。
2.乾いたやわらかい布で、水分を拭き取ってください。

⚠警告

お手入れをする際は電源プラグをコンセントから抜いた状態でおこなってください。
感電や漏電の原因になります。

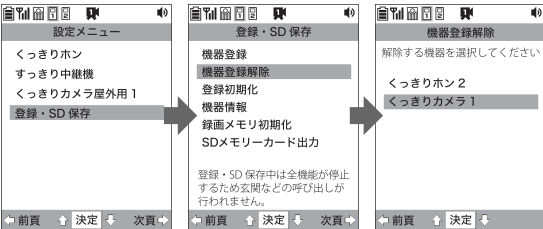
ご注意

アルコールやシンナー系溶剤、ベンジン、石油、ワックス、みがき粉、粉せっけん、熱湯、ナイロンたわしなどは使わないでください。
また、ガラスクリーナーなどをかけないでください。
変色や変形、故障の原因になります。

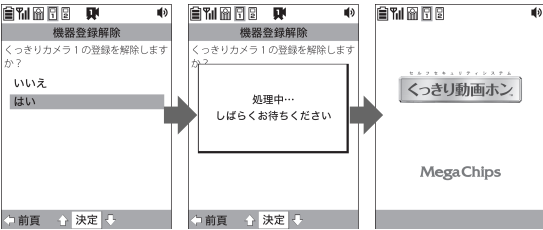
登録を解除する

1 P.13・14 *1*～*4* の要領で[登録・SD保存]→[機器登録解除]を選んで《モニタ/決定》を押す

P.13・14

「機器登録解除」画面が表示されます。

2 を押して登録解除するくっきりカメラ屋外用を選んで、《モニタ/決定》を押す

3 を押して[はい]を選び、《モニタ/決定》を押す

登録解除が完了します。

ご注意

●カメラの登録を解除した場合、それまでの録画データはすべて消去されます。
●登録を解除する前に「熱感センサON/OFF」と「モーション検知感度」の設定をOFFにしてください。この操作を行わない場合、登録解除後も人物の検知および照明・音声による威嚇が行われます。

仕様

電源

項　目		仕　様
電源		AC100V、50Hz/60Hz
消費電力	動作時	最大9.8W、ランプOFF時6.4W
消費電流		最大150mA

本体

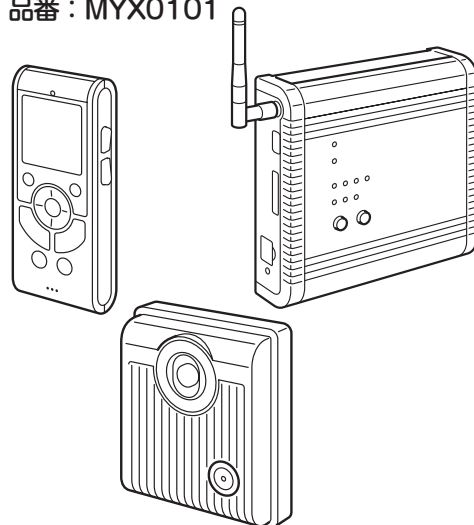
項　目			仕　様
外形寸法（mm）			幅：116×高さ：127×奥行き：215　※ケーブル、突起部を含まず。
質量			約1700g　※ケーブルを含まず。
材質			本体：アルミニウム　サンシェード：スチール
使用環境	動作時	環境温度条件	周囲温度：－10 ℃～+50 ℃
		環境湿度条件	20 ～ 90%（ただし、結露しないこと。粉じんがないこと。）
	保存時	環境温度条件	周囲温度：－10℃～+60 ℃
		環境湿度条件	20 ～ 90%（ただし、結露しないこと。粉じんがないこと。）
設置方法			カメラスタンド・ネジで天井、または壁面、床面に固定
防塵・防水性能			IP55

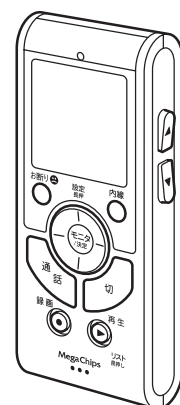
その他

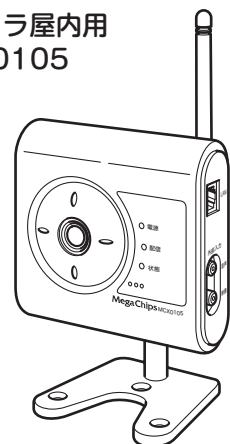
項　目	仕　様
無線通信方式	IEEE　802.11b/g

別売品の紹介

この商品以外にも以下の商品を用意しています。
ご注文の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

●くっきり動画ホン
品番：MYX0101

すっきり中継機・くっきりホン・はっきり玄関機の基本セットです。

●くっきりホン（追加登録用）
品番：MCX0102

くっきり動画ホンのくっきりホンと同じものです。使用するには、登録設定が必要です。

●くっきりカメラ屋内用
品番：MCX0105

くっきりカメラ屋内用を設置することで、くっきりホンで屋内の様子を確認することができます。インターネットに接続することで、留守中でも屋内の様子を確認することができます。（追加登録する必要があります。）設置・設定・使用方法については、くっきりカメラ屋内用の取扱説明書をご覧ください。くっきり動画ホンに追加登録する場合、くっきり動画ホンの取扱説明書をご覧ください。

MEMO